

2026年6月11日
商工中金

海外渡航者向け eSIM 通信サービスを展開するスタートアップ 株式会社トリファを金融面からサポート

株式会社商工組合中央金庫（本社：東京都中央区、代表取締役社長：関根 正裕、以下「商工中金」）のスタートアップ営業部は、株式会社トリファ（本社：東京都品川区、代表者：嘉名 雅俊）に対し、事業拡大に必要な資金として、10億円を融資しました。

同社は、海外 eSIM 通信サービスアプリ「トリファ」を展開しています。同アプリにより、海外渡航時にモバイル Wi-Fi のレンタルや現地 SIM カードの購入を行うことなく、アプリ上でデータ通信を利用できます。

今回同社は、調達した資金を活用し、プロダクトの強化や海外展開などの成長投資を行い、更なる事業成長を目指します。

商工中金は、経営者や関係機関へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を実施し、同社の強みや財務上の課題を共有。同社の取組みは、円滑で快適な国際移動の実現に貢献するものと考え、本融資契約を締結しました。なお、本件は「経営者保証に関するガイドライン」に則り、無保証としています。

商工中金は、革新的な製品・サービスにより社会課題を解決しようとするスタートアップ企業の皆さまのサポートを通じ、経済の発展に貢献してまいります。

【株式会社トリファの概要】

所在地	東京都品川区西五反田 1-18-9 五反田 NT ビル 4 階
代表者	嘉名 雅俊
資本金	1 億円
従業員数	22 人 (2026 年 4 月現在)
設立	2020 年 11 月
業種	海外 eSIM 通信サービスアプリ「トリファ」 を開発・提供



【同社のアプリ「トリファ」】